

初級 税金と財政 練習プリント

月 日 名前 _____

／100点

次の問題に答えましょう。（各10点）

1 直接税の例を1つ答えましょう。

答え

2 間接税の例を1つ答えましょう。

答え

3 消費税が導入されたのは何年で、そのときの税率は何%ですか。

答え

4 2019年から、消費税の税率は何%になりましたか（軽減税率をのぞく）。

答え

5 所得が多い人ほど税率が高くなるしくみを何といいますか。

答え

6 国の1年間の収入を何といいますか。

答え

7 国の1年間の支出を何といいますか。

答え

8 近年の国の歳出で、いちばん大きな割合をしめているのは何ですか。

答え

9 国が発行する借金の証書を何といいますか。

答え

10 国の予算を作るのはどこで、決めるのはどこですか。

答え

- 1 答え：（例）所得税・法人税・住民税
- 2 答え：（例）消費税・酒税・たばこ税
- 3 答え：1989年、3%
- 4 答え：10%
- 5 答え：累進課税
- 6 答え：歳入
- 7 答え：歳出
- 8 答え：社会保障関係費
- 9 答え：国債
- 10 答え：内閣が作り、国会が決める

要点まとめ

- ・ 間接税は、負担する人（買い物をする人）と、納める人（お店）がちがう税です。消費税が代表です。
- ・ 消費税は1989年に3%で始まり、5%、8%、10%と上がってきました。
- ・ 歳出の最大は社会保障関係費。歳入では、税収だけでは足りず、国債にたよっている部分があります。

解法ポイント

- ・ 税は「国税・地方税」と「直接税・間接税」の2つの見方で分ける。
- ・ 消費税は1989年3%→1997年5%→2014年8%→2019年10%。
- ・ 歳出の最大は社会保障関係費。